

令和7年度入学 社会福祉学部 編入学（一般）試験問題の出典

種別	大問番号	著者名	著作物名	書名等	版元
総合問題	1	西 研 森下 育彦	「考える」ための小論文	1997 年 P44-49 より 一部改変	筑摩書房
	2	Naomi Ellemers	Gender stereotypes	2018 P276-277 より 一部改変	Annual Reviews
	3	國分 功一郎	中動態の世界——意志と責任の考古学	2017 年 P24-26 より	医学書院

令和7年度 編入学（一般）

社会福祉学部
総 合 問 題 (120 分)

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この冊子は、7 ページあります。なお、下書き用紙が 2 枚あります。
3. 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあった場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
4. 解答は、必ず**黒鉛筆**（シャープペンシルも可）で記入し、ボールペンや万年筆などを使用してはいけません。
5. 解答用紙には、氏名及び受験票と同じ受験番号を忘れずに記入しなさい。
6. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
7. 下書きの必要があれば、下書き用紙を利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

1 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(配点 70 点)

①論文には独自性が必要だ、とよくいわれる。そこで「なるべく変わったことを主張してやれ」という態度で論文に臨む人もいる。多くの人が書きそうなことを避けて、なるべく目立ちそうな、奇抜なことを言ってみようとするわけだ。

これはたしかに一つの「手」といえる。[A] な考え方にあえて逆らって別の考え方の可能性を試してみると、これは考えを進めるうえではよい習慣といえる。たとえば SF のように、そういう手法を [B] に採用している小説もある。SF は通常の世界とは別な世界を設定することによって、私たちがもっている通常の生き方のイメージ (たとえば男女関係のモラルなど) を相対化し、そのことによって人間の生の新たな可能性を追求しようとするのである。このような常識の相対化は、論文においても必要なことだ。

だが、ただ奇抜なことを言いさえすれば独自性が出てくるわけではない。ただ目立とうとするだけの演技が「あざとい」感じがするように、その人のなかでしっかりと考えられた過程がないならば、目立ってやろうという魂胆だけが読み手に伝わってくることになる。

また、目立ってやろうという魂胆から書いているのでなくとも、常識を否定してただ新しいイメージを提示しようとするだけでは、やはり文章の力にはなりにくい。「新しさ」は、それが新しい仕方でもって人間の生の内実をたしかに照し出していると感じられるとき、または、それが「私たちは今までそう考えてこなかったが、当然そう考えてよいはずのことだったのだ、なぜそこに気がつかなかったのだろう」と思わせるときに、成功したといえるのだ。SF の場合でも同じで、そこで描かれる別世界の話のなかに、私たち自身の生があるかたちで照し出され語られているという感触を受けとることができないなら、それはやはりすぐれたものとはいえないのである。

では、独自性とはいったいどういうことなのだろうか。たしかに、ある文章を眼にしたとき、ハッとさせられるような [C] な見方やまなざしを感じさせられることがある。つまり、「一人の生きた人間」の存在を感じさせる文章というものがあるのだ。しかしこれは、求めれば得られるというものではない。独自性というものは「めざすべきもの」ではなく、表現の努力をするなかでおのずと出てくるものなのである。

試験での小論文の場合に独自性として評価されるのは、ふつうは次のようなことだ。一つは、書き手のなかでよく確かめられ、考えられているという感覚を文章が読み手に与えるかどうかであり、また、常識的なよくある言い方や考え方にのみこまれていないかどうかである。実際には、よく考えれば考えるだけ「よくある言い方」にのみこまれない文章になるのだから、この二つは結局は同じことになるのだが。そして、一人の生きた人間を感じさせるような文章の独自さも、やはりここから育つ。つまり、書き手がある主題や問いについてしぼとく考えたり、自分の感覚についていねいに言葉でそれを確かめようとしたりする、そういう作業の積み重ねだけが次第にその人らしい [C] な文体をかたちづくっていくのだ。

だから、独自性を目標にするよりも、より [D] な次の二点を目標にするほうがよい。

一つは＜喚起力＞。文章のなかの言葉にハッとさせられ「たしかにそれには思いあたる」と感じることもある。読み手のなかにある感情や思いを的確に喚び起す力が、喚起力である。小説、詩、短歌などはこの喚

起力が生命なのだ。

もう一つは＜解明力＞。論を読み進むうちに、あいまいなことや疑問だったことがすっきりと解明されていくことがある。問いが確実に掘り進められていること、またきわめて[E] などところから思考しようとしていることによって、読み手に「誰でもこう考えずにはおれない」という強い論理を感じさせる力が、解明力である。

「論文」は、問いを立てそれを解明することを主眼とするけれど、喚起力がなくていいわけではない。小説は喚起力を主眼とするけれども、解明されるものがなくていいわけではない。おそらく力点の違いがあるだけで、独自性のある文章はつねにこの二つを合せもっているのである。

では、この二つをどうやって育てていけばよいのだろうか。

喚起力は、自分の感覚をていねいに見つめ、そこに「ぴったりくる」言葉を紡ぎ出そうとすることから育っていく。解明力は、さまざまな考えるべき主題や問いについてなるべく根本なところから考えていく方法はないかと考えること、そして同時に、書物などに書かれているさまざまな考え方の優劣を、ただ自分に訴えかける魅力の強さから判断するのではなく、あくまで論理の強さ＝考えの筋道そのものの^④強靱さから判断しようということから、育っていく。

私たちが哲学や思想などの難しい本を読み始めるのは、たいていは「これってカッコいい」と思うからだ。しかしそのとき大切なのは、「なぜ自分にはこれが魅力があるのか」とそのつど問うてみることだ。ある理論や思想が自分に魅力があるのは、ひょっとするとそれが自分の生き難さや不安や負い目を単になだめてくれるからであって、考えの強靱さとは何の関係もないのかもしれない。

では、考えの筋道そのものの強靱さとは、どういうことなのか。それを一言でいうのは、残念ながら不可能なのだ。それは、あなた自身が「どういうものが強靱な考えなのか、より[E]な考えといえるのか」と問いながら、さまざまな本を読み、考えていくしかないのである。それは喚起力についても同じであって、それを一言で「教える」ことはできない。あなた自身が「どういう文章がより喚起力のある巧みな表現といえるのか」と問いながらさまざまな文章を読み、またみずから書き続けるしかないところがあるのだ。そして、^⑤解明力と喚起力とはどういうものかについてのあなたなりの感触が得られてくると、あなた自身が独自の文章の力を得てくることは、じつはまったく一つのこと、同じことなのである。

(西研・森下育彦『「考える」ための小論文』、筑摩書房、1997年、pp.44-49より、一部改変)

問1 下線部(7)「相対化」、(i)「強靱」、の読み仮名を書き、それぞれ熟語の意味を説明しなさい。

問2 本文中の [A] ～ [E] に当てはまる語句を、下記の枠内から選びなさい。

抽象的、他覚的、末梢的、具体的、個性的、常識的、根本的、自覚的

問3 下線部(1)「論文には独自性が必要だ」に関して、作者は必要とされる独自性について、評価される文章というのはどのような状態だと述べているか、本文に即して 80 字以上 100 字以内で抜き出さない。

問4 下線部(2)「解明力と喚起力とはどういうものか」に関して、作者のいう「解明力」と「喚起力」のそれぞれの意味と、それらを育てる方法について 240 字以上 300 字以内で説明しなさい。

2 次の英文を読み、あとの問いに答えなさい。(配点 60 点)

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

(Naomi Ellemers, "Gender stereotypes." *Annual review of psychology*, 69, Annual Reviews, 2018, pp.276-277 より, 一部改変)

注 inevitability 必然性 inherently 本質的に gender bending 性別転換
salient 顕著な polarize 二極化する

問1 Itを明らかにした上で、下線部①を日本語に訳しなさい。

問2 文中の空欄 **A** , **B** に入る適切な英単語をそれぞれ1つずつ書きなさい。

問3 文中の空欄[ア], [イ], [ウ]に入る最も適切な語を以下から1つずつ選び、英語で書きなさい。

必要な場合は、最初の文字を大文字に直すこと。

because, however, furthermore, although, while, thus

問4 空欄 **C** に入る適切な英語表現になるよう、名詞 **stereotype** を形容詞に変えて書きなさい。

問5 以下の英文が挿入されるのに最も適切な本文中の位置を探し、その直前の3語を抜き出し、英語で書きなさい。

Considering the origins and the implications of gender stereotypes helps us understand how these relate to gender differences in society.

問6 どのような人間の性質が男女のステレオタイプを持続させるのか、その理由をふまえて日本語で90字以上130字以内で説明しなさい。

3 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(配点 70 点)

授業中に学生がうとうと居眠りしていれば、教師はそのことを叱責する。だが、㉞クワしく聞いたところ、その学生がたとえば、「実は交通事故で両親を亡くして、幼い妹と弟のために毎晩アルバイトをしているんです。だからなかなか十分な睡眠がとれなくて、授業中なのに居眠りしてしまいました。すみません……」と事情を説明しはじめたらどうだろうか。教師はおそらく叱責したことを㉟ユウカイするだろう。それどころか「そうか、身体に気をつけろよ」などと㊱ハゲましの言葉すらかけるかもしれない。

授業中に居眠りをしていたという行為そのものは変わらない。なのになぜ、教師の対応は突如正反対のものになり、また、われわれもその変化に㊲ナツクするのだろうか？

彼が叱責の対象から外されたのは、居眠りという行為について、彼には責任がないと見なされたからである。どうして責任がないと見なされたのかというと、その家庭の事情ゆえに彼には選択の余地がなかったと判断されたからだ。

責任を負うためには、㊳自分の意志で自由に選択ができなければならない。夜更かしをすることも、翌日の登校に向けて早く床に㊴ツくことも、どちらも自分の意志で自由に選択できたにもかかわらず、夜更かしをして次の日の教室で居眠りをしたとき、人はその居眠りの責任を負わねばなくなり、叱責の対象となる。毎晩アルバイトをしていた彼は、自分の意志で自由に選択する状況になかったと見なされたがゆえに、叱責の対象から外されたのである。

これは言い換えれば、責任を負うためには人は能動的でなければならないということである。受動的であるとき、あるいは受動的であらざるをえないときには、人は責任を負うものとは見なされない。

彼は睡眠時間を削ることを強いられる受動的な状態にあると判断された。それゆえに、責任を負わされず、叱責の対象から外されたのだ。

この例は、㊵能動や意志といった概念が実に都合よく使われるものであることを示している。なぜならば、ある状況下では、幼い妹と弟のために毎晩アルバイトをするこの学生は、しっかりとした意志を有する人物であるとか、自分で考えて能動的に行動する人物であると評価されることが十分に考えられるからである。

それに対し、たとえば、早く寝ることもできたのに（テレビゲームなどをして）ずるずると夜更かしした学生は、しばしば、意志が弱い、受動的な人物と評されよう。にもかかわらず、その同じ彼が、授業中の居眠りのために叱責される段になると、突如として、自由に選択できる意志をもった能動的な人物に転ずるのだ。

「お前は早く寝るか夜更かしするかを、自由に、自分の意志で、能動的に選択できる状況にあった。さて、お前は夜更かしすることを選択した。そのせいでいま、お前は授業中だというのに居眠りをしている。居眠りの責任はお前自身にある。お前は叱責されてしかるべきだ」というわけだ。

ここから分かるのは、㊶人は能動的であったから責任を負わされるというよりも、責任あるものと見なされてよいと判断されたときに、能動的であったと解釈されるということである。意志を有していたから責任を負わされるのではない。責任を負わせてよいと判断された瞬間に、意志の概念が突如出現する。

「夜更かしのせいで授業中に居眠りをしているのだから、居眠りの責任を負わせてもよい」と判断された瞬間に、その人物は、夜更かしを自らの意志で能動的に選択したことにされる。つまり責任の概念は、自らの根拠として行為者の意志や能動性を引き合いに出すけれども、実はそれらとは何か別の判断に依拠しているということである。

(國分功一郎『中動態の世界——意志と責任の考古学』, 医学書院, 2017 年, pp.24-26 より)

問1 下線部(ア)～(カ)のカタカナを漢字にしない。

問2 下線部(1)「自分の意志で自由に選択ができなければならない」とはどういうことか、文中から 12 字以上 15 字以内で抜き出さない。

問3 下線部(2)「能動や意志といった概念が実に都合よく使われるものであることを示している」とあるが、その理由を 200 字以上 220 字以内で書きなさい。

問4 下線部(3)「人は能動的であったから責任を負わされるというよりも、責任あるものと見なしてよいと判断されたときに、能動的であったと解釈される」ことについて、授業中の居眠りとは別の例をあなた自身で考え、置き換えて説明しなさい。130 字以上 150 字以内で記述すること。